

製品の概要

LOCTITE® 384™は、下記の特長を有する製品です。

分類	アクリレート
主成分	変性アクリレート
外観（未硬化時）	白～オフホワイトペースト ^{LMS}
形態	1 液性—混合不要
粘度	高い
硬化機構	アクチベータ
利点	室温硬化
用途	面接着
強度	中強度

LOCTITE® 384™ は、発熱体とヒートシンクとの接着用に開発された熱伝導性接着剤です。高い熱伝導性は、熱に敏感な部品に対して優れた放熱性を提供します。また、適度な強度はフィールドやサービス時での部品の取り外しを可能にします。高電圧部品に使用する際は、最大電圧500ボルト以下で使用して下さい。主な用途は、変圧器やトランジスター、また、他の発熱電子部品と基板アッセンブリー又はヒートシンクとの接着です。

硬化後の一般性能

接着特性

22°C で24時間硬化、アクチベータ7387™ 片面塗布

引張剪断強度, ISO 4587:

鋼 (サンドブラスト処理) N/mm² ≥5.2^{LMS}

一般的な耐環境性

22°C で72時間硬化、アクチベータ7387™ 片面塗布

引張剪断, ISO 4587:

鋼 (サンドブラスト処理)

耐薬品／耐溶剤性

下記の条件で曝露後、22°Cにて測定。

		初期強度保持率(%)
環境	°C	720h
空気中	87	140
水	87	75
フレオン TF	87	85

取り扱い上の注意

本製品の安全な取り扱いに関する情報は弊社製品安全性データシート(MSDS)をご参照下さい。

使用法及び注意点

1. 最良の接着性を得るために、接着面の油分、汚れ等を除去し、きれいにして下さい。
2. 専用のアプリケータを使用し接着部にアクチベータを塗布して下さい。
3. 溶剤が蒸発した後に、有効成分が湿った状態で残ります。塗布後の有効時間は2時間です。表面の汚染物質は接着前に取り除いて下さい。
4. アクチベータを処理していない面に接着剤を塗布して下さい。
5. しっかりと固定し、次の作業を行う前に固着するまで放置（約5分）して下さい。完全に硬化するには4～24時間必要です。
6. 部品やヒートシンクに塗布する接着剤は、接着部分を充分満たし、小さなフィレットが形成される程度の量を塗布してください。
7. 接着剤の塗布の際には、接着部に混入する気泡を最小限にする必要があります。
8. 本製品で理想的な接着を得るためにには、接着面へ正確に塗布することが必要です。弊社ではアプリケーションに合った塗布装置の選定及び導入のお手伝いを致します。

液状時の代表的特性

比重 @ 25°C	1.64
引火点	MSDS 参照
粘度, ブルックフィールド, HBT, 25 °C, mPa·s :	
スピンドル TE, 2.5 rpm, Helipath	500,000～2,250,000 ^{LMS}
スピンドル TE, 20 rpm, Helipath	300,000～800,000 ^{LMS}

硬化後の一般特性

硬化物特性:	
熱膨張係数, ISO 11359-2, K ⁻¹	69×10 ⁻⁶
熱伝導係数, ISO 8302, W/(m·K)	0.757
伸び率(破壊時), ISO 527-3, %	0.9
引張強度(破壊時), ISO 527-3	N/mm ² 13
ヤング率	N/mm ² 2,800

電気特性:

体積抵抗率, IEC 60093, Ω·cm	1.3×10 ¹²
表面抵抗率, IEC 60093, Ω	5.1×10 ¹³
絶縁破壊強さ, IEC 60243-1, kV/mm	26.7
誘電率/ 誘電損失, IEC 60250:	
100Hz	6.48 / 0.1
1kHz	5.86 / 0.04
1MHz	5.22 / 0.03

部品の取り外し・修正

LOCTITE® 384™ によって接着された部品はホットエアーガンなどからの熱風で取り外すことができます。接着強度はおおよそ 65°C ~ 93°C で減少し低いせん断力で取り外すことができます。取り外し又は修正方法は部品の接着状態によりそれぞれ異なります。

Loctite 製品規格 LMS

LMSは、2003年10月24日に発行されました。バッチの試験報告書はLMSと表示された特性が記載されます。LMS試験レポートは、実際に製品を使用するお客さまに適切であると考えられたQCテスト項目から選定した項目を記載しています。さらに、製品品質と品質の安定性を保証するために、総合的なコントロールを行っています。特別な顧客仕様要求事項はヘンケル品質保証部にて行っています。

保存方法

未開封のまま、乾燥した場所で保管して下さい。容器のラベルに保管に関する記載がありますので、こちらをご参考にして下さい。

最適保管温度 : 2°C ~ 8°C

2°C以下又は8°C以上で保管すると製品特性に影響を与える恐れがあります。容器より出された製品は使用時に既に汚染されている可能性があります。一度使用したものは容器に戻さないで下さい。又、既述の条件に適さないご使用及び保管された製品については責任を負いかねます。本製品に関するお問合せは弊社までお問い合わせ下さい。

備考

ここに記載されているデータは情報の提供のみを目的にしたもので、その信頼性は高いものと考えます。当社は、他の者が当社の管理の及ばない独自の方法で得た結果に対する責任は負いかねます。ここに記載された生産方法が使用される方の目的に適合するか否かの判断や、取扱時並びに使用時に起因する危険から人や物を保護する為に有効と思われる予防対策の採否の決定は、使用者の方の責任に於いて行なって下さい。記載のデータは規格値ではなく記載の適用例全てに対応出来るとは限りません。本製品を使用し製造された製品に対しての保証は致しません。又、本製品を使用し製造された製品の破損、信頼性、利益の損失等についての責任は負いかねます。ここに述べられた様々なプロセス又は性質は Henkel の特許使用のライセンスを与えた事を意味するものではありません。本製品の正式採用を検討される前に、この資料を手引きとして試験的に使用される事をお薦めします。本製品は一つ以上のアメリカ合衆国又は他国の特許、あるいは特許出願により保護されています。

商標の使用について

特別な記載がない限り、この書類に記載された全ての商標権は米国また他国のヘンケル社に帰属します。®マークは米国特許商標局を示します。

記載のデータは情報の提供のみを目的にしたもので、製品の規格値ではありません。
本製品の規格値につきましては、ヘンケルジャパン株式会社までお問い合わせ下さい。

09/09/11

